

単元名 漢字の意味
配当時間 2時間

単元の目標 (1) 第3学年までに配当されている漢字を読むことができ、第2学年までに配当されてる漢字を書くことができるとともに、これらの漢字と仮名を用いた表記を理解して、文や文章の中で使うことができる。

(3) 漢字と仮名を用いた表記を理解しようとし、文や文章の中で使おうとする。

基本的な展開例

03010213_001

【教材名】 漢字の意味 (下 P. 60～P. 61)

【準備等】 国語辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 漢字の意味の違いについて話し合い、同音（訓）異義語を見付ける。 ★意味の違いに気を付けて漢字を使おう。 ○教科書（P. 60）の例文を基にして、漢字の意味を考える</p> <p>○教科書（P. 60）の問題を解く。</p> <p>○教科書（P. 61）の例文を基に、漢字の働きについて考える。</p> <p>2 同音（訓）異義語の問題を解いたり、自分で探したりする。 ★同じ読み方の漢字を使い分けよう。 ○教科書（P. 61）の問題を解く。</p> <p>○同じ読み方で意味の違う漢字を見付けてノートに書き出す。 ○見付けた漢字を使って短文作りをしたり、問題を作ったりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書（上P. 38～39）「漢字の音と訓」の学習を想起させる。 ・教科書（P. 60）の挿絵を見て、平仮名では意味の区別がつかないが、漢字だと区別がつくことに気付かせる。 ・同じ読み方の意味の違う漢字があることに気付かせ、絵が表す意味に合う漢字を考えさせる。 ・漢字と仮名を交ぜて書くことで、意味が分かりやすくなることに気付かせる。 <p>【評】 漢字と仮名を用いた表記について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典を有効に活用し、漢字の意味を理解し、語彙を増やすようにする。 <p>【評】 漢字の意味を考えて適切に同音（訓）異義語を区別する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書（P. 148～152）「これまでに習った漢字」を活用させる。 ・教科書の例文や穴埋めの問題文を参考にさせる。 <p>【評】 同音（訓）異義語を探したり、短文や問題を作ったりする活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】